

**PC レスで多彩なコピーができる A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンターを発売  
小売り・飲食・学校・旅行代理店などでのオリジナルのポスターや掲示物作成を支援**

キヤノンは、大判インクジェットプリンター「imagePROGRAF（イメージプログラフ）」の 4 色顔料インクモデルの新製品として、PC レスで多彩なコピーができる A1 ノビ対応デスクトップ大判プリンター“TC-20M”を 2023 年 4 月 20 日に発売します。



TC-20M



PC レスで多彩なコピーを実現



原稿をスキャンしてオリジナル包装紙を作成可能

“TC-20M”は、A4 サイズのフラットベッドスキャナーを備え、PC を使わずに最大 A1 ノビサイズ幅の大判コピーが簡単にできる、新コンセプトのデスクトップ大判プリンターです。小売りや飲食店の販促ポスターやオリジナル包装紙、学校の教材や掲示物の作成など、これまで大判プリンターを使ったことのない層を含め、幅広いユーザーのビジネスや教育現場における大判印刷の活用を支援し、裾野拡大を図っていきます。

**1. PC を使わずオリジナリティーのある多彩な出力物を作成可能**

A4 サイズのフラットベッドスキャナーを標準搭載し、A4 サイズなどの原稿から、A1 や A2 などの定型サイズや、ロール紙幅サイズへの拡大コピーができます。手持ちのチラシや手書きの原稿のほか、厚みのあるブックレットなどのスキャンも可能で、飲食店の日替わりメニューや授業の教材、旅行代理店のポスターなどを大判サイズで作成できます。また、「繰り返しコピー<sup>※1</sup>」機能を使えば、1 枚の原稿を A1 ノビサイズまでのロール紙に繰り返し配置してコピー可能です。例えば、小売店がオリジナルの包装紙を作り付加価値の高いサービスとして顧客に提供するなど、さまざまな用途に役立てられます。

**2. 省スペース設計や多様な用紙サイズ対応により幅広い大判プリントニーズに対応**

コンパクトな筐体（きょうたい）に加え、紙のセットやインクの補充など印刷に関わる全ての操作を本体前面から行うことができる省スペース設計により、狭い場所でも棚や机に置いて大判印刷ができます。最大 A1 ノビ幅のロール紙に対応するとともに A3 や A4 などの用紙をセットできるオートシートフィーダーを標準搭載し、1 台で多様なサイズのコピーやプリントが可能です。また、ウェブアプリケーション「PosterArtist」を使い、デザイン性の高いポスターやチラシを簡単に作成することもできます。

| 製品名                 | 希望小売価格 | 発売日             |
|---------------------|--------|-----------------|
| imagePROGRAF TC-20M | オープン価格 | 2023 年 4 月 20 日 |

※1. Version 1.010 以降のファームウェアへのアップデートが必要（無償）。

- 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 0570-08-0063
- 大判インクジェットプリンターホームページ : canon.jp/imageprograf

## <主な特長>

### 1. PC を使わずオリジナル리티のある多彩な出力物を作成可能

- A4 サイズフラットベッドスキャナーを標準搭載し、最大 A1 ノビサイズ幅のロール紙に対応。
- PC を使わずプリンターの操作だけで、最大 A4 サイズの原稿をスキャンして、A1 や A2 などの定型サイズやロール紙幅いっぱいのサイズに拡大コピー可能。
- 手持ちのチラシや手書きの原稿、厚みのあるブックレットなどを大判サイズにコピーして、飲食店の日替わりメニューや授業の教材、旅行代理店のポスターなどに活用可能。
- 「繰り返しコピー」機能で、1 枚の原稿を A1 ノビサイズまでのロール紙に繰り返し配置したコピーが可能。小売店がオリジナルの包装紙を作り付加価値の高いサービスとして提供するなど、さまざまな用途で有用。
- USB メモリーに保存した JPEG や PDF データ※1 を、PC を使わずにダイレクトで印刷可能。選択したファイルを操作パネルのスクリーン上にプレビュー表示して確認でき、選択ミスを防止。
- ネットワーク接続してファームウェアのアップデートをすることで、プリンターを最新状態に維持可能。また、モバイルアプリ「Canon Print Inkjet／SELPHY※2」を使うことで、スマホやタブレットでファームウェアのアップデートも可能。



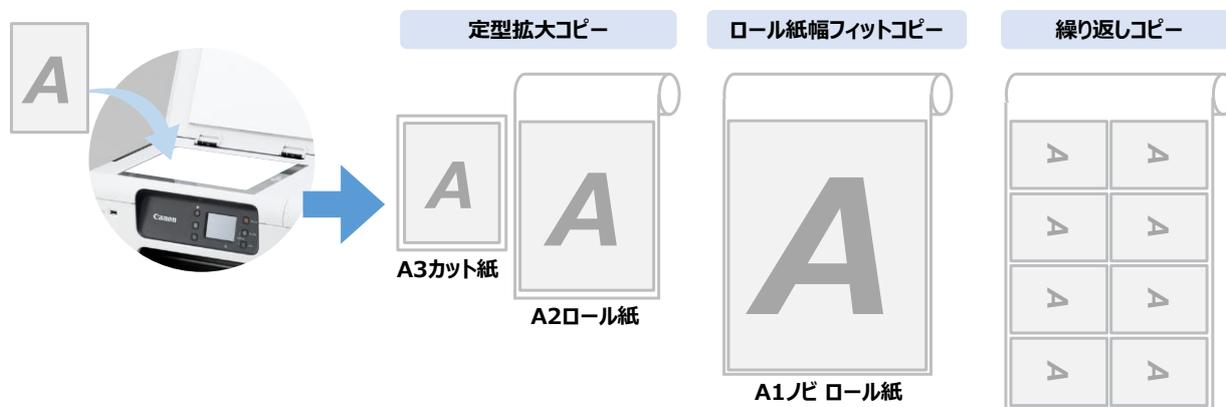
A4 サイズフラットベッドスキャナーを標準搭載



厚みのあるブックレットもスキャン可能

※1. プリンターの操作パネルからスキャンした PDF ファイルおよび Canon IJ Scan Utility で作成した PDF ファイル。

※2. 別途ダウンロードが必要（無償）。詳細はホームページをご確認ください。



A4 サイズ原稿から多彩な大判コピーが可能

## <使用イメージ>



カフェのメニュー掲示  
(定型拡大コピー例)



学校のクラス目標・ルール掲示  
(ロール紙幅フィットコピー例)



小売店のセール POP  
(繰り返しコピー例)

## 2. 省スペース設計や多様な用紙サイズ対応により幅広い大判プリントニーズに対応

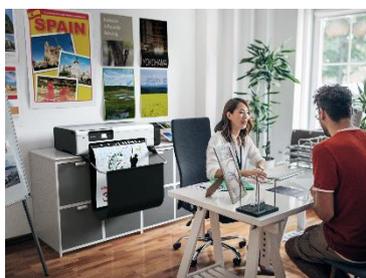
- 机や棚などに置いて使えるコンパクトな筐体を実現。
- ロール紙／カット紙のセットやインクの補充、印刷物の取り出し、メンテナンスカートリッジの交換など、印刷に関わる全ての操作を本体前面から行うことが可能。
- 最大 A1 ノビ幅のロール紙に対応。また、A3 や A4 サイズのカット紙をセットできるオートシートフィーダーを標準搭載。1 台でロール紙とカット紙を同時にセットし、プリンタードライバーなどで給紙方法を選択し、多様なサイズのコピーやプリントが可能。ポスターやチラシなどで多用される赤の発色に優れ、色鮮やかな制作物を印刷可能。
- 大容量インクタンク方式を採用しインク補充の手間を低減。インク注入口の色と形状をカラーごとに変えることでインク補充時の入れ間違いを防止。
- 有償オプションのデスクトップバスケット「BU-06」を用いると、机や棚の上での使用時に印刷物を受け止めることが可能。



省スペース設計によりコンパクトな筐体



棚に置いて大判サイズのコピー／プリント可能



デスクトップバスケット「BU-06」装着時



注入口の色と形状を変えて入れ間違いを防止

## 3. PosterArtist でデザイン性が高く多様なニーズに即したポスターやチラシを簡単に作成

- ウェブアプリケーション「PosterArtist<sup>※1</sup>」を使い、デザイン性の高いポスターやチラシを簡単に作成可能。豊富なテンプレートから用途に合うものを選んで文字や画像を変更しオリジナルデザインを作成可能。
- バリアブル印刷機能に対応。賞状のように一人ひとり印刷内容の異なる制作物も、テキストデータを Excel ファイルで取り込むことで、1 枚ごとに記載内容を差し替えて効率的に印刷。
- テンプレートを大幅に拡充。ポスター用途に加え、チラシやメニューなどのビジネス向けから、カレンダーやフォトコラージュなどプライベート向けまで、幅広い用途に対応。



豊富なテンプレートが選べるトップページ



バリアブル印刷で 1 枚ごとに記載内容の異なる制作物を効率的に作成

※1. Windows／macOS 対応。初回に印刷用アプリのインストール、Canon ID の作成が必要（無償）。

#### 4. 米国の環境評価システム「EPEAT」ゴールド登録など高い環境性能を実現

- 米国の環境評価システム「EPEAT<sup>※1</sup>」においてゴールド製品として登録<sup>※2</sup>。
- 動作時約 26W、待機時約 1.9W 以下の低消費電力を実現。
- マニュアルのデジタル化など副資材の削減により環境負荷低減に貢献。

※1. Electronic Product Environmental Assessment Tool の略。米国の NPO 団体 GEC（Green Electronics Council）が環境に配慮した製品の市場開発・販売促進を目的に設立した環境評価システム。

※2. 登録は米国。

#### 〈大判プリンターの市場動向について〉

大判プリンターの 2022 年の市場規模は、世界で約 20 万台、国内で約 2 万台でした。大判印刷はフォト・アート・ポスターといったグラフィックを出力する印刷業や出力センター、図面出力を行う建設・設計・測量業界などで多く活用されています。また、業務効率や即時性の観点から、従来は外部に委託していたポスターやチラシを内製することへの需要も高まっています。例えば、小売店の POP や飲食店の日替わりメニュー、学校の教室掲示物を自作したり、旅行代理店のチラシやカタログを大判サイズに拡大コピーして掲示したりするなど、大判出力のニーズも確実に広がりを見せています。こうした中、簡単に大判印刷ができるデスクトップ大判プリンターへのニーズが増加すると予想されます。（キヤノン調べ）

#### 〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

\* Windows は、マイクロソフトグループ企業の商標です。

\* macOS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。